

## ふおれすと鉱山15年

ると、普段見ることのできない野鳥など、多くの生き物の姿を見ることができません。

ふおれすと鉱山とその周辺は、さまざまな自然環境学習や野外体験学習などができる機能と環境が整っています。

### 一人ひとりの希望に応じた体験を創出



ふおれすと鉱山を訪れる方の「自然と触れ合いたい」という思いは共通のものですが、一人ひとりが求める体験は異なります。鉱山地区にすむさまざまな生き物の姿を見てみたい、登別に自生する植物について詳しく知りたい、森や川の中でさまざまな遊びをしてみたい。それぞれの希望に応えられるよう、ふおれすと鉱山では多様な行事を行っています。春には桜を見ながら茶会をし、夏

には川遊びや沢登りを楽しみ、秋には赤色や黄色に染まる森の中を歩き、冬にはスキーを履いて山を散策するなど季節に応じた行事が、年間約300回開催されています。

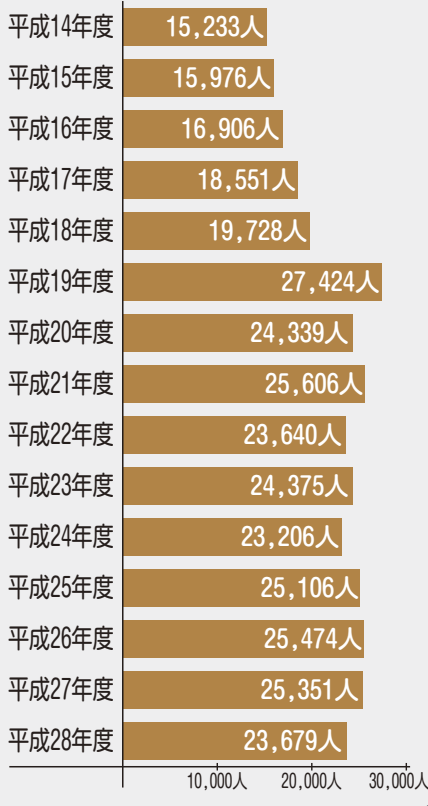
また、自然を楽しみたいという思いに、より一層応えられるよう、利用者の希望やアイデアを取り入れるための取り組みを行っています。

その一つとして、『活動サポート』があります。これは、施設を利用する方の「こんなことを体験してみたい」、「あんなことを学びたい」といった希望を伺いながら、利用者ごとに独自の活動を創出するものです。例えば、小・中学校の授業などに利用される活動サポート『学校対応プログラム』では、自然体験活動指導者であるスタッフと、日頃から児童や生徒を指導している教員が打ち合わせを行い、学校の希望に応じて、



▲夏には川遊びをしたり、冬にはスキーをしたりと、ふおれすと鉱山やその周辺では1年を通してさまざまな体験が可能

### ◎ふおれすと鉱山への来館者数



**人と自然をつなぐ場所**

私たちは、自然の中を散策することで気持ちが落ち着き、美しい景色を見て感動し、川のせせらぎを聞く

ける施設です。

現在、年間で延べ2万3千人を超える方が利用するふおれすと鉱山。来館者に行ったアンケートでは、約8割の方が複数回ふおれすと鉱山に訪れたことがあると回答しています。年間で何度も訪れる方が多く、利用者には「また来たい」と思っていただけ

る方が利用するふおれすと鉱山。来館者に行ったアンケートでは、約8割の方が複数回ふおれすと鉱山に訪れたことがあると回答しています。年間で何度も訪れる方が多く、利用者には「また来たい」と思っていただけ

る方が利用するふおれすと鉱山。来館者に行ったアンケートでは、約8割の方が複数回ふおれすと鉱山に訪れたことがあると回答しています。年間で何度も訪れる方が多く、利用者には「また来たい」と思っていただけ

る方が利用するふおれすと鉱山。来館者に行ったアンケートでは、約8割の方が複数回ふおれすと鉱山に訪れたことがあると回答しています。年間で何度も訪れる方が多く、利用者には「また来たい」と思っていただけ